様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	日本ウェルネスＡＩ・ＩＴ・保育専門学校
設置者名	学校法人　タイケン科学学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医事管理専門課程	医療事務学科（2年制）（ビジネス・ライフコミュニケーション）	夜・通信	★1,650 時間	80×2＝160時間	
	医療事務学科（2年制）（医療事務専攻）	夜・通信	★2,040 時間	80×2＝160時間	
商業実務専門課程	ビジネス学科（2年制）（令和５年から）	夜・通信	1,710 時間	80×2＝160時間	
	ＡＩ・コミュニケーション学科（2年制）（令和５年から）	夜・通信	1,800 時間	80×2＝160時間	
保育専門課程	こども保育学科昼間部（2年制）	夜・通信	2,055 時間	80×2＝160時間	
（備考）★学則変更の為、今年度で終了 ・ビジネス学科は医療事務学科を変更　・ＡＩ・コミュニケーション学科は新設					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

HP にて授業科目一覧を公開（掲載：https://wellness-hoiku.jp/taiken/joho_koukai）

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	日本ウェルネスＡＩ・ＩＴ・保育専門学校
設置者名	学校法人　タイケン科学学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

HP にて理事名簿を公開（https://wellness-hoiku.jp/taiken/joho_koukai）

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	会社役員	2021.4.1 ～ 2024.3.31	組織･総務関係に対する専門的な知見
非常勤	会社役員	2021.4.1 ～ 2024.3.31	教育内容･学科編成に対する専門的な知見
非常勤	会社員	2021.4.1 ～ 2024.3.31	財務関係に対する専門的な知見
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	日本ウェルネスＡＩ・ＩＴ・保育専門学校
設置者名	学校法人　タイケン科学学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）

【作成について】

各学科の担当教員が授業計画の作成を行い、3 月に各教員によりシラバスを作成し提出。提出後、教務課及び各学科長が授業の到達目標及びテーマ、講義概要、授業計画、成績評価方法、教科書及び参考書に関する事項を確認し、最終確認は学校長が行う。

不適切な箇所等は、訂正依頼し、再度内容を確認する。

【時期について】

4 月の新入生オリエンテーション、進級オリエンテーション後にホームページ内で公表。

授業計画書の公表方法	掲載 https://wellness-hoiku.jp/taiken/joho_koukai

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）

学則において、学内の成績評価、履修、卒業要件について規定している。

各学科で定める授業科目の試験（レポート含む）により成績評価を行っている。

（参考）

（単位・試験）

1. 本校の定める教育課程に従い、履修した科目が成績評定の基準に達した場合、当該科目の単位取得を認定します。

2. 各科目の単位は、原則として、以下の 2 点を共に満たした学生が取得できます。

（ア）当該科目の授業に 3 分の 2 以上出席している。

（イ）定期試験もしくは、実習の成績評定が規定に達している。

3. 単位認定に関わる成績評定は、Ａ，Ｂ，Ｃ，Ｆ　の 4 段階をもってこれを評価し、Ａは 80 点以上、Ｂは 70 点以上 80 点未満、Ｃは 60 点以上 70 点未満、Ｆを 60 点未満とします。

なお、Ａ、Ｂ、Ｃを合格、Ｆを不合格とします。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 学業成績は、授業科目ごとに行う試験（定期試験、実技試験等）によって評価される。1 教科 100 点満点を基準として、60 点以上を合格としている。 合格者の中でも、評価点数により 100～80 をＡ、79～70 をＢ、69～60 をＣとして、成績が通知される。 成績評価方法については、学生ガイドブック説明時に学生に通知している。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	掲載：https://wellness-hoiku.jp/taiken/joho_koukai
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 卒業認定の要件は、各学科において所定の科目を履修し、所要の単位数を取得、かつ学納金を完納している場合に認める。 詳細については学生ガイドブックに記載している。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	掲載：https://wellness-hoiku.jp/taiken/joho_koukai

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	日本ウェルネスＡＩ・ＩＴ・保育専門学校
設置者名	学校法人　タイケン科学学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校ＨＰで公開（https://wellness-hoiku.jp）
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士
商業実務		医事管理専門課程	医療事務学科（医療事務専攻）	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,040 単位時間／単位	1,290 単位時間／単位	570 単位時間／単位	180 単位時間／単位	単位時間／単位	単位時間／単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120人	0人	0人	2人	8人	10人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 1. を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 3. を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 4. を参照
学修支援等
（概要） 全授業 15 回のうち、講義内容の修得状況などの確認テストを各授業で行っている。（回数は担当教員の任意）また、随時、担任よる面談を行い、意欲のある学生には、補講・補習等を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 （100%）	0 人 （　　%）	0 人 （　　%）	0 人 （　　%）
（主な就職、業界等） 病院、クリニック、システム会社、一般企業など			
（就職指導内容） 就職ガイダンス等において、履歴書やエントリーシートなど就職受験書類添削の指導を実施。随時、個別面談を行い、模擬面接を実施。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 診療報酬請求事務能力認定試験（医科）、サービス接遇検定、医事コンピュータ検定、調剤報酬請求事務能力検定、医師事務作業補助技能認定試験、ビジネス能力検定、上級救命講習　など			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由） なし		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任と科長による面談、電話連絡等による保護者等との情報共有。担任による指導他、経済面では学費・奨学金相談窓口を設け、学生生活においては、個々の学生に適した指導・助言・相談等を行っている。		

２．教育活動に係る情報
①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
商業実務	医事管理専門課程	医療事務学科（ビジネス・ライフコミュニケーション専攻）（令和４年度生）	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,710 単位時間／単位	1,440 単位時間/単位	270 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120 人	19 人	19 人	4 人	11 人	15 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 1. を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 3. を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 4. を参照
学修支援等
（概要） 全授業 15 回のうち、講義内容の修得状況などの確認テストを各授業で行っている。（回数は担当教員の任意）また、随時、担任よる面談を行い、意欲のある学生には、補講・補習等を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
36 人 （100%）	0 人 （ 0%）	30 人 （ 83%）	6 人 （ 17%）
（主な就職、業界等） 病院、システム会社、流通、一般企業など			

（就職指導内容） 就職ガイダンス等において、履歴書やエントリーシートなど就職受験書類添削の指導を実施。随時、個別面談を行い、模擬面接を実施。
（主な学修成果（資格・検定等）） IT パスポート、販売士検定 3 級、TOEIC（600 点以上）、ビジネス能力検定、登録販売者、上級救命講習、G検定　など
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
47 人	11 人	23%
（中途退学の主な理由） 経済的理由、ビザ不交付		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任と科長による面談、電話連絡等による保護者等との情報共有。担任による指導他、経済面では学費・奨学金相談窓口を設け、学生生活においては、個々の学生に適した指導・助言・相談等を行っている。長期欠席者には家庭訪問を行う。		

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
商業実務	商業実務専門課程	ビジネス学科 （令和５年度生）	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,710 単位時間／単位	1,440 単位時間 /単位	270 単位時間 /単位	単位 時間/単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
160 人	83 人	83 人	4 人	11 人	15 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 1. を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 3. を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 4. を参照
学修支援等
（概要） 全授業 15 回のうち、講義内容の修得状況などの確認テストを各授業で行っている。（回数は担当教員の任意）また、随時、担任よる面談を行い、意欲のある学生には、補講・補習等を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 （100%）	0 人 （　　%）	0 人 （　　%）	0 人 （　　%）
（主な就職、業界等） 病院、システム会社、流通、一般企業など			
（就職指導内容） 就職ガイダンス等において、履歴書やエントリーシートなど就職受験書類添削の指導を実施。随時、個別面談を行い、模擬面接を実施。			

（主な学修成果（資格・検定等）） ITパスポート、販売士検定3級、TOEIC（600点以上）、ビジネス能力検定、登録販売者、上級救命講習、G検定　など
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
（中途退学の主な理由） 経済的理由		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任と科長による面談、電話連絡等による保護者等との情報共有。担任による指導他、経済面では学費・奨学金相談窓口を設け、学生生活においては、個々の学生に適した指導・助言・相談等を行っている。長期欠席者には家庭訪問を行う。		

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
商業実務	商業実務専門課程	ＡＩ・コミュニケーション学科 （令和５年度生）	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,890 単位時間／単位	840 単位時間/単位	1,050 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	32 人	32 人	4 人	11 人	15 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 1. を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 3. を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 4. を参照
学修支援等
（概要） 全授業 15 回のうち、講義内容の修得状況などの確認テストを各授業で行っている。（回数は担当教員の任意）また、随時、担任よる面談を行い、意欲のある学生には、補講・補習等を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 （100%）	0 人 （　　%）	0 人 （　　%）	0 人 （　　%）
（主な就職、業界等） 病院、システム会社、流通、一般企業など			

（就職指導内容） 就職ガイダンス等において、履歴書やエントリーシートなど就職受験書類添削の指導を実施。随時、個別面談を行い、模擬面接を実施。
（主な学修成果（資格・検定等）） IT パスポート、販売士検定 3 級、TOEIC（600 点以上）、ビジネス能力検定、ＭＯＳ、Ｊ検定、セキュリティマネジメント、基本情報技術者等
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由） 経済的理由		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任と科長による面談、電話連絡等による保護者等との情報共有。担任による指導他、経済面では学費・奨学金相談窓口を設け、学生生活においては、個々の学生に適した指導・助言・相談等を行っている。長期欠席者には家庭訪問を行う。		

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
教育・社会福祉	保育専門課程	こども保育学科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,965 単位時間／単位	495 単位時間/単位	1,170 単位時間/単位	270 単位時間/単位	単位時間/単位	30 単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人	9人	1人	8人	21人	29人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 全授業15回のうち、講義内容の修得状況などの確認テストを各授業で行っている。（回数は担当教員の任意）また、随時、担任よる面談を行い、意欲のある学生には、補講・補習等を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
3人（100%）	0人（　%）	3人（100%）	0人（0%）
（主な就職、業界等） 保育所			
（就職指導内容） 就職ガイダンス等において、履歴書やエントリーシートなど就職受験書類添削の指導を実施。随時、個別面談を行い、模擬面接を実施。			

（主な学修成果（資格・検定等）） 保育士資格、幼稚園教諭２種免許、幼児体育指導者検定、ビジネス能力検定３級、日本語能力検定、上級救命講習
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
６人	２人	33%
（中途退学の主な理由） 進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任と科長による面談、電話連絡等による保護者等との情報共有。担任による指導他、経済面では学費・奨学金相談窓口を設け、学生生活においては、個々の学生に適した指導・助言・相談等を行っている。		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 （年間）	その他	備考 （任意記載事項）
医療事務学科	100,000 円	650,000 円	200,000 円	
ビジネス学科	100,000 円	650,000 円	200,000 円	
ＡＩ・コミュニケーション学科	100,000 円	800,000 円	300,000 円	
こども保育学科	100,000 円	650,000 円	200,000 円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 掲載：https://wellness-hoiku.jp/taiken/joho_koukai		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
学校関係者として、保育、幼児体育、児童福祉の関連団体の関係者と共に、学校関係者評価委員会を設置して、当該専攻分野における実務に関する知見を活かして、教育目標や教育環境等について評価し、その評価結果を次年度の教育活動および学校運営の改善の参考とする。（教育理念・目標、学校運営、教育活動、学修成果、学生支援、教育環境、学生の受入募集、財務、法令等の遵守等）		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
保育園　園長	3 年	企業
保育園　代表取締役	3 年	企業
幼児教育　代表取締役	3 年	企業
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://wellness-hoiku.jp/taiken/joho_koukai		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://wellness-hoiku.jp/taiken/joho_koukai